

桂キャンパスの福利厚生について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2019年3月5日）

桂キャンパスの福利厚生が、吉田キャンパスと比較するとかなり薄いと常々感じています。

Bクラスターの食堂では、来期の朝ミール申し込み募集のポスターをはじめとする宣伝がたくさんあります。しかし、桂キャンパスでは朝ミールを実施しておらず、全く意味のないものになっています。吉田にいた頃は一人暮らしでも美味しい朝食を安価かつ手軽に食べられてとても重宝していました。（もちろん朝ミールシステムを利用していました。）

卒論が近くなった時期は夜遅くまでキャンパスに残ることもあります。しかし生協のショップは20時を過ぎると閉まってしまいます。周りに気軽に行けるコンビニはなく、自販機かあるいは歩いて往復一時間ちかくかけて買い出しに行かねばなりません。桂キャンパスができるころにはコンビニが出店する計画もあったと聞いたことがあります。

工学部の学生のうち多数が桂キャンパスに通わざるを得ない現状、さらに工学研究科の学生も多い現状を踏まえ、次の意見をだします。

- ・桂キャンパスで朝ミールを実施してほしい。（食堂、ショップ両方）
- ・桂キャンパス内にコンビニを誘致してほしい。（可能なら24h営業、無人店舗などでも可）

現在の桂キャンパスは明らかに魅力に欠けており、学生や教員も少なからず我慢しているところがあると思います。

良いお返事をお待ちしています。

【回答】（回答日：2019年6月21日）

（桂地区（工学研究科）事務部）

工学研究科としましても、桂キャンパスにおける食事環境は吉田キャンパスに比して低いことは認識しているところです。平成23年度、28年度にコンビニエンスストアの誘致について検討を行ったところですが、立地、集客見込み、採算性等の状況により誘致にはいたりませんでした。その後も引き続き食事環境の向上に向けて、生協と協議を行い、平成29年度にCクラスターにおにぎり、ミニ弁当の自動販売機の設置及び平成30年度に桂Cショップの開設を行ったところですが、引き続き生協との協議を行い、営業時間の延長、無人店舗化等の実施に向け、桂Cショップにおいてセルフレジの試行を

行っていただいているところです。

今後も桂キャンパスの食事環境の向上に向けて検討を続けていきたいと考えております。

(教育推進・学生支援部厚生課／京大生協)

ミールの募集期間であった1月～3月にかけて、ベーカリーリニューアルは8時～の営業を行っており、ミール対応が出来る店舗としておりました。しかしながら共同事業者の撤退に伴い、業態を変えての営業となり皆さんにはご迷惑をおかけしております。

新リニューアルの営業時間は9:00～15:00であり、9:00～9:30までは朝ミールをご利用顶けました。皆さんからの要望を受けて、6月より8:30～の営業とさせて頂いております。朝ミールの利用も頂けますので、是非ご利用下さい。

また、生協ショップの長時間営業のご要望ですが、6月よりCショップでは23:30までの無人営業を実験的に行っております。上手く軌道に乗れば、卒論シーズンに向けてご利用頂ける店舗になると期待しております。Aショップでも、学生証IDによるドアセキュリティを設置できれば、無人店舗にはなりますが、長時間対応の店舗にする事が出来ます。現在、Aショップでもセルフレジを導入し、無人店舗に出来る準備を進めています。